

放課後子ども教室NEWS



こちらの二次元コードから、閲覧・ダウンロードができます →

夏にぴったり 冷却パック作り ～ たじま放課後子ども教室 ～

7月10日(水)、たじま放課後子ども教室を訪問しました。この日は「瞬間冷え冷え 冷却パック作り体験」を行っていました。尿素と水、インク、ポリ袋を使って手軽にできる科学実験です。思い思いの色で染めた水がポリ袋から破れて尿素と合わさり瞬時に冷たくなると、子供たちは大喜び。はじける笑顔でおでこに当てたり、不思議そうに指で触れたりしていました。自然な反応ですが「どうして冷たくなるのかな？」というつぶやきがあちらこちらで聞かれました。楽しさだけでなく、科学の不思議さを味わう体験活動となりました。



【まずは出席の確認】

尿素は人間の尿の成分であり、化粧水や園芸用肥料等にも使われています。今回は町内の薬局で購入されたそうです。尿素は水に溶けるときの周りの熱を奪うため、その原理を応用した実験だそうです。



本日の材料



好きな色を選べると聞いて…



【チャック付き袋の中に入れます】



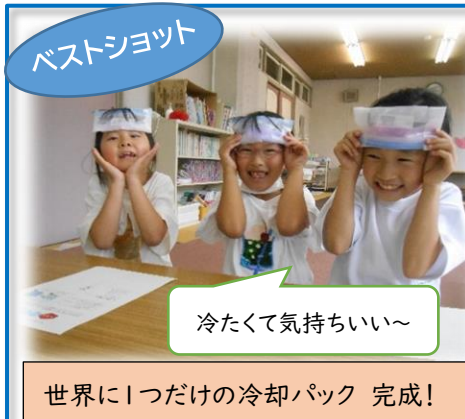
【好きな色で着色して水を加えます】



【スタッフの皆さん】



【さあ、中の袋を破くよ!】



ベストショット

冷たくて気持ちいい～

世界に1つだけの冷却パック 完成!

子供たちに感想を聞くと、「色を付けるところが楽しかったです。」「パチンと袋を割るとすぐに冷たくなったところがびっくりしました。」「家でも作ってみたいです。」「と次々に話してくれました。蒸し暑いこの時期にピッタリの冷却パックを手にも、満面の笑みを見せてくれました。

＜町教育委員会 大橋さん＞

前からやりたいと思っていた活動の1つです。尿素を使用するため直接手に触れないように配慮しました。子供たちのワクワク感を引き出すことができよかったです。持ち帰りたいと申し出る子もいました。